

校報 あずまね

文責：紫波町立紫波第三中学校 校長 角谷 隆章

2023年5月25日（木）

～伝え合い 響き合い 高め合う～

紫波町立紫波第三中学校 学校だより No.2

みんなが躍動！運動会は大成功！！

今年の運動会スローガンは「一笑懸命」

去る5月13日（土）、紫波第三中学校の運動会が盛大に行われました。当日は、暑すぎず、時折心地よい風が吹き、絶好の運動会日和となりました。

コロナは落ち着いてきているものの、まだ油断はできない中、今年も運動会の成功に向けて、全校生徒一人ひとりが自分のやるべきことをしっかりと理解し、それぞれの立場で、皆と協力し、準備を進めてきました。当日は、紅白ともども燃えに燃え、一人ひとりがキラキラ輝いていました。競技のときは、自分の組団を必死に応援し、終わったならば、お互いを称え合う姿が随所に見られ、まさにスローガン通り、“笑顔の花”が校庭中に咲き乱れました。生徒はもちろん、保護者や地域の方々、そして教職員もうれしさや感動を存分に感じられる時間になったのではないのでしょうか。

今年も運動会をこのように盛大に開催できたのは、保護者や地域の皆様方のご理解・ご協力があったからこそです。当日はPTAの多くの方々に、以前使用していた組団舞台の撤去作業のお手伝いもしていただきました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。今後も本校の教育活動にご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



運動会の一コマ。開会式のあと、応援合戦、リレーやレッツジャンプ等の競技、組団合戦を行い、閉会式へ。あっという間に時間が過ぎていきました。

春のあずまねカフェ開催！！

5月23日（火）、キャリア教育の一環として、地域で働き、暮らしている20名の方を学校にお迎えし、『春のあずまねカフェ』を開催しました。これは、ゲストティーチャーを囲んで、少人数で対話をする中で、子どもたちが自分自身の生き方について考えを深め、広げるきっかけづくりになればいいということで計画した活動です。今年度は総合的な学習の時間に取り組む「ふるさと学習」で、1年生は「地域で働く人々の仕事の魅力を探る」、2年生は「働くことの目的や意義を探る」、3年生は「自分と社会の未来を探る」をテーマに取り組んでいきます。『春のあずまねカフェ』を契機に、これからの学習で、ぜひよりよい生き方について追求してほしいと願っています。

20名のゲストティーチャーの方々におかれましては、平日のお忙しい中、本校生徒のために時間をつくっていただき、誠にありがとうございました。今後ともどうぞよろしく願いいたします。



真剣に話を聞き、質問をしたり、メモを取ったりしました



代表が感想を発表しました

田植えを体験しました

5月24日（水）、総合的な学習の一環として、2年生が田植えを体験しました。これは紫波町の主幹産業である農業について学ぶこと、米づくりを通して働くことの意義を知り、今後、日野市など他県や町の人たちに農業のすばらしさを発信することを目的として、毎年取り組んでいる体験学習です。元本校PTAの新里哲之様から実習田を提供していただき、当日は作業指導もしていただきました。ありがとうございます。当日は絶好の“田植え日和”で、生徒たちは楽しく、かつ真剣に作業をしていました。



作業について話を聞きます



こっちにも下さい！



競争だぁ～！

来月14日（水）から行われる地区中総体に向けて、今月22日（月）から部活動延長期間に入っています。運動部、特に3年生にとって、この大会は部活動の集大成ともいえるべきもの。集中して練習することはもとより、体調管理をしっかりと行い、大会当日はベストコンディションで臨んでほしいと思います。